

歳時記

■写真提供
第11期
緑のふるさと協力隊員
須藤 陽介 さん

ふるさとの

2005
5
NO.6

発行
編集

雲南市役所
政策企画部
情報政策課

〒699-1392

雲南市木次町木次1013-1

TEL(0854)401015 FAX(0854)401019



編集後記

このほりを見かける季節になりました。5月は皐月（あきづき）。英語ではメイ(May)と言います。そうきとめいと言った前の女の子が出てくる映画がありますが、その中には大きな楠（かすね）の巨木が登場します。市内にも数多くの巨木があります。例えば、海潮のカツラ、南加茂のシイ、木次のユリ、ご加宮のタブ、大万木山（おほまんぎやま）のケヤキ、竜頭が滝のスギなどです。

また、その映画には豊かな自然の中にある懐かしい日本の風景がたくさん出てきます。今月号で取材したふるさと協力隊の須藤さんは「生きる喜びを感じられる場所」と語っていたように、田舎暮らしの良さが分かる時代はもう間もなく。巨木たちも見つめてきた、のどかで、落ち着くふるさとの原風景がここにはあります。①

・**FM3A** に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課
unnan-city@city.unnan.shimane.jp

季節ごよみ

—約150匹のこいのほり—
色とりどりのこいのほりが、木次町新市の斐伊川河川敷に掲揚されました。子どもたちの健やかな成長を願い、市内各地でも元気に泳いでいます。